



柏崎市立二田小学校

柏崎市西山町長嶺 1718 番地 Tel.48-2054

令和 7 年 3 月 3 日 390 号

ホームページ <https://www.kenet.ed.jp/futada/>

※ホームページの「学校からのお知らせ」を日々アップしています。ぜひ、ご覧ください。



子どもの姿から学ぶ

校長

体罰に関する調査へのご協力ありがとうございました。調査への回答を皆様をお願いしている時、ある雑誌に琉球大学准教授の草野 智洋（臨床心理士）さんの投稿記事が目に入りました。「主観的な『意味もどき』にご注意」というテーマです。一部ご紹介させていただきます。

主観的な『意味もどき』には時間的な普遍性に問題がある場合もあります。例えば、おとなの言うことをきかない子どもは体罰によって躪けることは、ある時代には意味があると考えられていました。しかし、その考えは現代で明確に否定されています。もしも、「子どもにおとなの言うことを聞かせる」ことだけが目的であれば、体罰は最も簡単な方法です。その子は自分で考えることを放棄し、痛い目にあわないためには強い人間に服従すれば良いということを学ぶでしょう。そして、自分より弱い者は力によって支配すれば良いということを学ぶでしょう。

しかし、「子どもを自律した人間に育てる」ことが目的であれば、教育は痛みや恐怖によってではなく言葉によって行われる必要があります。力で子どもを押さえつけて言うことを聞かせるのではなく、子どもが自ら納得して行動できるようになるためには、おとなの言葉の力と、そして何よりもその言葉を発するおとなが信頼できる人間であることが重要です。もしも、体罰に意味があると今でも誤解している方がいらっしゃれば、その考えは早急にアップデートしていただく必要があります。

このように、意味は空間的な広がりや時間的な普遍性という2つの点において、客観的である必要があります。自分の良心で感じ取った意味が主観的な「意味もどき」になっていないか、誰にとってもいつの時代でも客観的な意味があると思われることなのか、その吟味を忘れないようにしてください。

6年生に感謝する会の準備をしている全校の子どもたちの姿をみていると、様々な活動を通して大きく成長していることを実感します。目の前の子どもから学ぶ姿勢はいつの時代も変わらないことと考えていますし、皆様と考え続けていきたいと考えます。2月の PTA 総会でも紹介させていただきました、二田地区教育懇談会でのワークショップで生まれた3つのキャッチフレーズです。

◎「輝く子供の未来のために、保護者・学校・地域が三位一体で頑張ろう！」

◎「少ないけれど「顔見知り」を大切に！」

◎色々な経験を通して。自立した子になるように育てていきましょう！

今年度も残りわずかです。充実したまとめの時期になるようご協力をよろしくお願いいたします。

スキー教室で、雪をたっぷり楽しみました。



インストラクターのお話を真剣に聞き、
上手に滑ることができるようになりました。



インストラクター、ボランティアの皆さんから
ていねいに教えていただきました。

1月23日(木)に、5・6年生がキューピットバレースキー場にスキー教室に行きました。たっぷりの雪が積もり、天候にも恵まれ、子どもたちは1日スキーを満喫しました。リフトを何回も乗り、終わった後で、子どもたちは「疲れたけれど、楽しかった。」「初めてのスキーだったけれど、上手になれてよかった。」等の感想を述べていました。

今回は、1つの班で6～10人ほどの子どもに対してインストラクターを1名お願いし、職員がサポートし、さらにボランティアの方々にもご協力いただきました。子ども一人ひとりの技術に応じて、きめ細やか支援をすることができました。ご協力いただきましたボランティアの皆さんに改めて感謝申し上げます

1か月半、よろしくお願いします。

4年生担任の〇〇〇〇教諭が2月14日(土)から産前休暇に入りました。そのため、2月17日(月)から3月末まで、二田小学校の卒業生である〇〇〇〇が、4年生担任として勤務いたします。

講師 〇〇 〇〇

母校の小学校で働けることを大変うれしく思います。1か月半という短い期間ですが、子どもたちの成長を全力で支えていきます。よろしくお願いいたします。

6年生にありがとうメッセージを書きました。



1～5年生が、たて割り班でお世話になった6年生に、心をこめてありがとうメッセージを書きました。清掃やたて割り班遊びで、とてもやさしくしてくれた6年生がもうすぐ卒業します。ありがとうメッセージは、給食の時間に発表しました。

3月の行事予定

- 3日(月) ボランティアによる読み聞かせ
全校5限後下校(～7日)
- 4日(火) 全校朝会、地区子ども会
- 7日(金) 6年生卒業式練習
- 10日(月) 委員会(4・5年)
- 11日(火) 若草朝会(式歌練習)
- 12日(水) 全校卒業式練習、移動図書館(返却のみ)



- 13日(木) 貸出文庫
- 17日(月) 全校5限後下校(～19日)
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 後期終業式、卒業式予行練習
1～3・6年生3限後下校
4・5年生弁当持参
- 24日(月) 卒業式(全校参加)
- 25日(火) 春休み開始(～4月6日)
離任式